




令和 2年 7月 21日

(会派名) 新政会  
(会派代表者) 吉田 耕一 殿

(会派名) 新政会  
(議員名) 茨 智仁 

実施報告書

下記のとおり実施したので報告します。

|              |  |
|--------------|--|
| 実施項目の名称      | 坂出市議会会派合同研修会   |
| 実施場所         | 坂出市役所本庁舎4階 委員会室  |
| 実施日時<br>(期間) | 令和2年7月21日(火曜日)<br>10時00分 ~ 11時40分  |
| 参加議員名        | 吉田耕一・茨智仁・山条真嗣・丸岡豊和   |
| 実施内容の概要      | 議会活性化や資質向上を図るため、全会派及び無所属議員3名の共催により、香川大学法学部 堤英敬教授を講師に迎え合同研修会を開催した。<br>○研修内容<br>(1) 講演(80分)<br>・講師 堤 英敬 氏(香川大学法学部教授)<br>・演題 「今、市議会に何が求められているか」<br>・地方議会の重要性<br>・地方議会の代表性<br>・住民の地方議会・議員の見方<br>・地方議会の課題の背景<br>・住民からの期待に応えるために<br>(2) 質疑応答(20分)<br>○参加議員の所感については別紙のとおり |

※ 参考となる書類があれば、添付して下さい。

## 坂出市議会会派合同研修会所感

新政会 吉田 耕一

令和2年7月21日午前10時より、香川大学法学部、堤英敬教授をお招きして「今、市議会に何が求められているか？」という演題でご講演をいただきました。

ご講演の内容としては、地方議会の重要性や、地方議員の代表性、住民から見る地方議会、議員とは、地方議会が抱える課題、住民の期待に応えるために議会はどうあるべきかといったことを、データを示しながらご説明いただきました。

内容的には、我々が議会改革に取り組む中で、議会において、また会派の中で何度も議論されたものではあったが、再確認するという意味で意義がある研修であったと感じました。

---

新政会 茨 智 仁

令和2年7月21日会派合同研修会ということで香川大学法学部の堤英敬先生より「今、市議会に何が求められているか？」というテーマでの講義を頂きました。

住民の皆様方の地方議会及び地方議員に対するイメージや信頼度を示して頂き、本来、住民の皆様方にとって身近な存在であるべき地方議会や地方議員に対する関心度の低さに驚きを隠すことが出来ず、議会全体としての住民の皆様方への情報発信・住民の皆様方の議会への参画の重要性を改めて痛感致しました。

今後は議会全体、並びに、議員一人ひとりが更なる専門性の向上に取り組まなければならないことを再認識させられた講義でした。

---

新政会 山 条 真 嗣

「今、市議会に何が求められているか？」香川大学法学部 堤英敬教授の講演を聴いて色々と考えさせられる事がありました。

地方議会の重要性

地方議会の代表性

## 住民の地方議会・議員の見方

### 地方議会の課題の背景

#### 住民からの期待に応えるために

という流れでのご講演でしたが中でも住民は、地方議会をどう見ているか？という部分で地方議員のイメージは、地域や支持団体の利益代表や何をしているか見えない地方議員、地方議会、国会議員より高いが、首長より低い信頼度という結果を見てまだまだ地方の政治や議会への関心度の低さが分かり、もっと住民に分かりやすく地方議会から発信をしていかなければならないと思いました。

また、坂出市議会議員選挙での投票率の低下と立候補者の減少化についてもお話を頂きましたが、先に述べたように市議会が何をしているのかよく分からないという部分や議会への関心の低さから、このように投票率の低下や立候補者の減少に繋がっているものが大いにあると思います。

今回の会派合同研修会を受けて議会報告会や色々な場面で市民にもっと分かりやすく議会の活動を報告し、市議会議員の必要性や市議会の重要性を理解してもらおう事で、投票率の向上と立候補者数の増加に繋げていければと感じました。

---

新政会 丸 岡 豊 和

坂出市議会会派合同研修会「今、市議会に何が求められているか？」を受講して、改めて市民に選ばれた議員としての立場を再確認することができました。また、議会においての様々な問題点があることも理解することができたと思います。例えば、選挙においては、低い投票率の結果、必ずしも住民の意思構成が反映されていない議会であり、住民による選択肢が限られた選挙になっている点。また、住民の地方政治及び、議会に対する関心の低さも挙げられておりましたが、このことに関しては、議会から様々な情報等を発信していく姿勢の重要性を痛感した次第であります。確かに、実際には、住民の反応は鈍いとは思いますが、発信していくための努力は必要であると考えております。

今後とも、市民に広く開かれた議会であるよう、議員の一員として務めてまいります。